

部 会 議 事 録 (まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和5年度 第7回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2023年(令和5年)10月19日(木) 午後3時30分から午後5時15分まで
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	出席者 26人(委員19人、事務局7人) 委員 畠山会長、甘粕副会長、三觜副会長、澁谷副会長、 甲斐副会長、徳江委員、飯森委員、吉見委員、藤原委員、 小原委員、甘粕(勇)委員、阪井委員、渡辺委員、岡田委員 山口委員、桐生委員、福島委員、近藤委員、保川委員 事務局 幸田センター長、森井主幹、笠原、関口、下間、國松、 吉岡
報 告	<p>2 報告</p> <p>(1) 前回全体会の報告 議事録により前回全体会の概要について報告。</p> <p>(2) 各部会の報告</p> <p>ア 郷土文化推進部会 片瀬こまの事業が各地で開催されている。公民館との共催事業について検討を進めており、地域回覧で参加募集を行った。</p> <p>イ 人材・情報バンクセンター 引き続き登録情報の精査をコーディネーターが行っている。コーディネーターの1人が、体調不良のため9月末で退任し、現在1人で活動しており、ふれあいまつりの準備等を含め、最小限の活動となっている。</p> <p>ウ ボランティアセンター運営委員会 ボランティアセンターの活動として、防災食についての講座を実施した。地区社協に加わった福祉ボランティアしおさいについて、事務所をボランティアセンターに移転するための検討を行っている。また、鶴生園主催の介護者講座が開催されるので、ぜひ参加をお願いしたい。</p> <p>エ 青少年健全育成部会 11月23日に実施する子どもの防災事業実施に向けて準備を進めている。当日の運営協力について、青少年関係団体への依頼を行っている。 地域回覧や小学校での周知を行った。</p> <p>オ 広報ワーキンググループ 片瀬地区ポータルサイトの整理を行い、新着情報をトップにす</p>

	<p>るなどの変更を行った。情報発信の間口を広げるため、市民センター窓口付近にQRコードの掲示について検討を行っている。また、地域団体の活動等も紹介できればと考えているが、広報ワーキングのメンバーだけでは対応が困難である。</p> <p>ワーキングの立ち上げから年度末で2年となることから、2年間の活動報告に向けて、今後検討を行う。なお、地域団体の方でポータルサイトの操作方法を学びたいのであれば個別に相談をお願いしたい。</p> <p>(3) 各地域団体からの報告</p> <p>ア 片瀬地区生活環境協議会 令和5年度藤沢市生活環境連絡協議会の市民大会についての周知。市民大会では、表彰、活動事例発表、基調講演等が行われるので、ぜひ参加をお願いしたい。</p> <p>イ 片瀬市民スポーツの会 地区レクリエーション大会が雨天中止となった。当日配布を予定していた景品などは、他の事業での参加記念品として配布、ふれあいまつりでの販売やスポーツの会の中での買取を行っていく予定。</p> <p>ウ 片瀬地区自主防災協議会 11月5日に実施される津波避難訓練の周知。</p> <p>エ 民生委員児童委員協議会 敬老会は無事終了した。10月4日に交換民協を善行地区と実施し、災害対策について意見交換を行った。</p> <p>オ 片瀬地区社会福祉協議会 9月26日～28日に実施された敬老会について、事故等なく無事に終了した。直接の原因となったかは不明だが、敬老会終了後にコロナに感染した方が報告された。次年度以降実施に向けての検討課題としていく。</p> <p>カ 片瀬地区交通安全対策協議会 交通街頭指導が10月、11月それぞれ2回ずつ実施される。また、ふれあいまつりでは、片瀬地区防犯協会と一緒に、ダーツゲームを行う予定であり、後日、詳細を調整する。また、11月28日に地区推進会議を実施する。</p>
<p>議 題</p>	<p>4 議題</p> <p>(1) 地区集会の開催について 資料2 日程等スケジュール及び内容確認</p> <p>(2) アンケートについて 中間報告</p>
<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>(1) 地区集会について[事務局] 企画(案)について説明。日程は、2月18日が藤沢市長選となることを考慮し、3月2日(土)の開催について提案。日時については、若い世代の方に来てもらうためには土日の開催。</p>

<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>時間は、午後からの開催だと、参加者が外出しづらくなってしまうため、午前中の開催としたい。</p> <p>内容については、第1部は2年間の活動報告を行い、第2部の内容について、一例として掲載しているが、委員の皆さんに何をするか検討いただき、11月の全体会までには確定したい。</p> <p>アンケートの結果集計から地区集会に向けての準備など、全体スケジュールを確認した。</p> <p>ア 日時について 地区集会開催日は、委員からの異議はなかったため、3月2日（火）午前とする。</p> <p>イ 内容について</p> <p>[1] 第1部の活動報告は短めにし、質疑応答の時間をとってほしい。もし、質問がなければ誰かに依頼し、外から見た協議会について質問してもらいたい。</p> <p>[2] アンケートの結果を基に、若い方が地域活動に自然に参加し、高齢の方と一緒に活動するための活動事例などを発表できる方に来ていただき、参加者へ情報提供や呼びかけができれば良いのではないかと。</p> <p>[3] 自分たちではアンケートの結果の分析ができないので、分析できる方に依頼したほうが良い。</p> <p>[4] 各自治町内会の中には若い世代の役員もいることから、自治町内会の中で対応できる人材の出席をお願いしたほうが良い。</p> <p>[5] 町内会から若い人が地区集会の場に出てこない状況である。</p> <p>[6] 若い世代として、サーフィンをしているグループや海水浴場のグループなどを個別に呼ぶことは可能である。</p> <p>[7] 学校の保護者、まつりの祭典委員会などは若い世代がいるので声をかけても良いのではないかと。</p> <p>[8] スポーツの会も中心は50代となっている。</p> <p>[9] 地域団体の関係者ではなく、一般の方に来てもらわないと意味がなくなってしまう。</p> <p>[10] PTAなどに声をかけたほうが良いのではないかと。また、アンケートの分析を先に行った上で、テーマを決めたほうが良いのではないかと。</p> <p>[11] アンケートのテーマと地区集会のテーマは同じにしたほうが良い。また、サブテーマを設け、内容が具体的に伝わるものとしたほうが良い。</p> <p>[12] 地区集会に参加した人が、なんとなく参加するのではなく、参加した結果、何か地域活動への参加のきっかけとなるようにしたほうが良い。</p> <p>[13] アンケートでは詳細は聞けないが、子育て世代、高齢者などそれぞれの世代がそれぞれ思うまちづくりでよいと思う。</p> <p>[14] 家庭内では夫婦ともそれぞれの役割を果たしている。しかし、町内会活動等は、理解しているが、地域を良くしようとするた</p>
--------------------	--

<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>めの行動に移らない。このことが自治町内会の担い手不足に繋がっている。</p> <p>[15] まちづくり協議会は、片瀬のまちづくりに必要な会議だと思うが、時代も日々変わっており、将来的にどのようなようになるかわからないが、小さい助け合いを近所でしていくことが基本であり、私たちができる範囲の中で、継続していくほうが良い。回数や結果を求めず試行錯誤し、毎年アップデートさせる方が良いのでは。</p> <p>[16] 名前は変わるかもしれないが、地域の活動自体は継続されていく。テーマを決めるのではなく、その場で集まってもらい、テーマをその中で決めたほうが良い。</p> <p>[17] 若い世代の人も、地域に興味関心を全く持っていないのではなく、自分たちの中でコミュニティを持っている。地区集会の場に集まって意見交換するのではなく、顔を合わせて付き合うことで、顔見知りになってから情報交換し、関係を築くことが大切だと思う。まちづくり協議会が主体になるのではなく、みんなで気楽に集まって話をする場があったほうが良い。</p> <p>[18] 地区レクリエーション大会には600人以上の参加者がおり、ほとんどが若い世代の方である。スポーツの会主催事業でニュースポーツを行っているが、最近、若い人が参加してくれている。地区集会という堅苦しいものではなく、誰でも気軽に参加できるようなイベントを行い、意見交換をしたほうが良いと感じる。</p> <p>[19] 若い世代を対象とした公民館事業や地域の事業などでアンケート協力をいただき、不満に感じていることや希望していること、未来の子どもたちにできることなどを聞いても良いのではないか。</p> <p>[20] アンケートの結果を分析し、地区集会に若い方が多く集まってくれるように考えていきたい。また、アンケートの結果にこだわらず、若い人考えなどお話を伺う場となるようにアプローチできればと考えている。</p> <p>[21] 第2部では、こちらからテーマを決めるのではなく、良いことも悪いこと、改善点や困っていることなどを聞くだけの地区集会としても良いのではないか。</p>
	<p>(2) アンケートについて</p> <p>10月15日の地区レクが中止となったため、ふれあいまつりでたくさんの回答をもらいたい。現在、48人の回答。うち20代～50代で約半数。</p>
<p>4 その他</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) ふれあいまつりについて[事務局]</p> <p>模擬店の運営について、民生委員5人、人材・情報バンクセ</p>

	<p>ンターを経由して申込のあった方が3人、ロコミ等で7人の合計15人が模擬店の運営に協力してくれることとなった。まちづくり協議会の委員もぜひ第2駐車場に顔を出して頂ければ、今後の地域活動への参加のきっかけにもなる。</p> <p>(2) 日程の確認</p>
次回までの確認事項	若い人来てもらい、意見を聞けるような地区集会とするため、詳細を決定していく。
次回会議 開催日時・場所	<p>全体会</p> <p>日時 2023年11月16日(木) 午後3時30分から</p> <p>場所 片瀬市民センター ホール</p>